

例えは、仕事に向き合う姿勢や、言葉遣い、時間の管理、チームで協力することの大切さなど、社会人として必要な基本的な姿勢やスキルを、体験を通じて学ぶことができます。中には、厳しさや失敗を経験する場面もあります。しかし、それこそが学びの機会です。実際に体を動かしたり、「こういう人になりたい」といった意欲や目標が生まれるのです。また、「人との関わり、自分の未熟さを知ることで、『もつとできるようになります』」など、自分が誰かの快適さにつながっている。接客の笑顔などで、相手の心を和らげることができることもできます。そうした小さな仕事の積み重ねが、社会を動かしているのです。自分の関わった仕事がどのように誰かの役に立っているのか、そんな視点をもつて体験すると、まさに本校の学校教育目標「誰かを笑顔にできる『自分』になる!」を体感できたはずです。もちろん、この体験を通じて「自分の将来に向けて何を考えるか」も大きなテーマです。将来、どのような職業に就きたいのか、どのように社会と関わっていきたいのかを考えるために、まず実際に「働く場」に立つてみることが必要です。体験を通じて、自分の得意なこと、苦手なこと、興味があることなどが見えてきたのではないでしょか。その発見が、今後の進路選択の手がかりとなってくるでしょう。

最後に、職場体験を終えて生徒の皆さんに伝えたいことは、「感謝」「積極性」「素直さ」が大切だということです。お世話になつた方々に感謝と敬意を抱き、今後の生活の中でも失敗を恐れず、前向きに挑戦する姿勢を發揮してほしいのです。

この経験としつかり向き合うことで、生徒一人一人にとって、かけがえのない成長の機会となることを心より願っています。

5月7日、9日の3日間で2・3年生12人を対象に職場体験学習を実施しました。本校の職場体験学習は隔年での実施としていますが、今年度も事業所の皆様のご理解とご協力により、生徒たちを快く受け入れていただきました。まずは、この場をお借りして、関係の皆様に深く感謝申します。

さて、「職場体験学習」は、単に働くという体験が目的ではありません。事前学習では、この活動の目的として、生徒一人ひとりが「社会とつながることの意義」「働くことの意味」「自分の将来像」等を考えるきっかけにすることなどが確認されました。

学校という環境は、安全で安心できる空間であり、生徒の成長を支える場所です。しかし、社会に出ると、そこには多種多様な価値観、役割、責任、そして現実的な課題があります。職場体験学習は、その「社会のリアル」に触れる最初の一歩です。働いている大人の姿を間近に感じることは、教室では学べない貴重な学びとなります。

# 職場体験学習を終え て

# 土橋中学校 学校だより



= 5 月 号 =



同学·共働·琢磨

## 発 行

令和7年5月21日

日置市立上橋中学校  
日置市伊集院町上橋1350

Te 099-273-9230

責任者  
校長 柚木 義哉



令和7年度 PTA評議員（敬称略）

役職名	氏名
PTA会長	横山 義晴
副会長（事業研修部長）	仲村 真由美
副会長（保健生活部長）	四元 洋子
事業研修部副部長	宮下 清香
保健生活部副部長	山下 香織
3年学年委員	稻田 りえ子
2年学年委員	焼山 展
1年学年委員	松尾 正江

## PTA活動もさらに充実へ



進路に関する学習は、3年間を通して行われています。6月には全校生徒が参加する上級学校説明会、7月には1年生による職場見学も計画しています。

どの職場の方も、自分自身も楽しみを見つけていました。また、お客様などいたいと思つたくて働いていました。

## 職場体験学習 ◇2・3年生◇

日	曜	6月の主な行事予定
1	日	小中PTA合同通学路草払い・危険箇所点検（5/18より延期）
4	水	歯科検診、歯科指導
6	金	第2回PTA評議員会
9	月	第1回小中合同職員研修会
10	火	地区総体（～11日（水））
12	木	民生委員等学校訪問 教育相談員来校
14	土	土曜授業 <b>小中合同防災訓練</b> <b>（引き渡し訓練）</b> 市教職員バレーボール大会
17	火	スクールカウンセラー来校
18	水	プール清掃（予定日）
20	金	上級学校説明会（全校生徒） * 6月のALT来校日… 6(金), 13(金), 17(火), 25(水)



## すずらん学級による いちごジャムづくり



## 小学生を笑顔にしよう！ ～3班に分かれて発表～

今年も中川のふるさと保全会や育成会の方々等のご協力をいただいて、5月10日（土）に小中合同で行われました。両手いっぱいになるほど収穫体験は、ふるさとの素晴らしさに触れるステキな時間になりました。また、小学生